

## 第69回卒園式を実施！～しっかりとした態度で卒園証書を受け取った42名の園児が元気に巣立つ！～ <3/12>

3月12日(土)、本園遊戯室において「第69回卒園式」が実施されました今年度も、新型コロナウイルスへの対応として、「卒園式を一部簡略化して実施」することとなりました。また、出席者全員がマスクを着用したり、参加人数を制限したりする措置も行いました。保護者の皆様には、趣旨のご理解とご協力をいただき感謝しております。



午前10時に、進行役である教頭先生の「卒園児入場」という声が式場に響くと同時に、卒園児たちが入場しました。少し緊張した面持ちですが、入口できちんと一礼をして前を向いて入場することができました。座席に着くと、列ごとに「礼」をして着席します。

開式のことばの後には、式のメインである「卒園証書授与」です。園児たちの緊張が高まり、表情も硬くなります。今年度は、式の簡略化ということもあり、組ごとに一列になり園長先生から証書を受け取りました。担任の先生から呼名されると、全員が大きな声で返事をする事ができました。証書も肘を伸ばしてしっかりと受け取ることができました。また、自席に戻るときも、胸を張りしっかりと足取りで歩くなど、とても堂々としていました。



次に、皆勤賞の表彰がありました。1年間、2年間、さらに3年間休まず登園し続けた12名の園児が表彰を受けました（幼稚園で12名もいるなんて驚きですね）。名前を呼ばれると「ハイ」と元気よく返事をする事ができます。さすが「皆勤賞を受ける子どもたち」だと感心しました。

園長先生のお話の後には、例年行っている「在園児代表お祝いのことば」、卒園児全員での「思い出のアルバム」斉唱はコロナ禍での実施のため行いませんでした（「思い出のアルバム」は、練習では大きな声でしっかりと歌っていたので披露できず残念に感じました）。



次は、「卒園児お別れのことば」です。4月から行ってきた様々な行事を振り返りながら、楽しかったことや頑張ったこと、大変だったことなどを卒園児一人ひとりが発表しました。（「9月、幼稚園最後の運動会。走っては走ってちびっこリレー。力を合わせて組体操。一本橋も上手にできました。」「幼稚園バスで行ったお別れ遠足。ツインリンクもてぎに行きました。巨大ネット SUMIKA でも遊びました。」など）「お別れのことば」の後、卒園児全員で「最近幼稚園などの卒園式でよく歌われている『ね』という曲」を歌いました。「ね おじいちゃんになってもね おばあちゃんになってもずっとずっといっしょにあったかくつきあってたいねね」というサビのところ大好きな子ども達。式場に響き渡る大きな声で歌いることができました。子供達が過ごしてきた純粋な毎日に思いを馳せ、涙ぐむお母さん方の姿がとても印象的でした。



最後に園児たちが一番お世話になった担任の先生に、各組代表者が花束を手渡しました。涙目で花束を手にする先生方の愛情の深さに感動しました。閉式のことばの後、退場になりました。しかし、ただ退場するのではなく、卒園児一人ひとりが自分なりのメッセージを伝えてから退場するという趣向が凝らされています。「お母さん、毎日美味しい食事を作ってくれてありがとう。」「お父さん、お仕事頑張ってくれてありがとう。」「小学校に行ったら、算数を頑張るね。」など、親への感謝やこれからの抱負などをしっかりとって退場することができました。（メッセージを伝えて退場。素晴らしいネ！）